



人と寄り添って100年

身近な相談相手「民生委員・児童委員」

民生委員・児童委員（以下、民生委員）とは、簡単に言うと「福祉のことをよく知っていて、頼りになる近所の人」。国から任されたボランティアで、江別では235人の民生委員が高齢者の見守りや子育て相談などの活動を行っています。

今年は民生委員の制度ができてから100年。少子高齢化が進み、近所のつながりも希薄になっていく中、民生委員の活動は、安心して住みよいまちを支える上で重要な役割を担っています。

玄関などの
青い門標
が目印！



地域の見守り役として

「たまに寄ってくれて、一緒にお話しするのをとっても楽しみにしています」大麻地区に住む宮本智胡さん（92歳・上写真左）は、民生委員鈴木律子さん（66歳・上写真右）の訪問を心待ちにしています。

民生委員には、自治会長などからの推薦で、地域福祉に熱意のある人が選ばれ、高齢者などを定期的に訪問する見守り役を担います。心配事や介護、子育てまでさまざまな相談にのり、必要な時は、関係機関に話をつないで課題解決のために寄り添います。

民生委員の鈴木さんは「世間話で不安が解消することもあり、構えずにご近所さんとして活動しています。『民生委員は大変そう』と言われるかもしれませんが、おしゃべりが好きだし、いろんな人と知り合えて楽しいですよ」と明るく話します。

地域交流の「サロン」を運営

「家では一人だから、人と会って元気になるこのサロンを



民生委員・児童委員
佐藤 正勝さん

毎月楽しみにしています」。

文京台で月1回開催される「地域のお茶の間 ふれあいサロン」の参加者が笑顔を浮かべます。このサロンは、民生委員の佐藤正勝さん（74歳）らが中心となり、立ち上げました。演奏会なども行い、毎回約20人が参加します。

「訪問だけでなく、気軽に集まって話せる場所を作りたいかった」と佐藤さん。高齢化が進む中、交流の場づくりが大切だといいます。ほかに、民生委員や自治会などが運営するサロンが市内に数か所あり、地域の人が交流する貴重な憩いの場となっています。



音楽に合わせて手拍子。文京台のサロンはいつもわきあいあいとした雰囲気

身近で子育て相談できる
主任児童委員

民生委員は、子育てサロンへの参加や子どもの登下校の見守りなど、子育て支援もしています。中でも、子育て支援を専門に取り組む主任児童委員は、江別で18名が担います。

主任児童委員は、子育てサロンの運営や参加のほか、子どもが生まれた家庭を訪れる「こんにちは赤ちゃん事業」を行います。絵本や協賛企業のお祝い品などを手渡し、市の子育て情報を届けます。また、子育ての悩みを聞いて簡単にアドバイスしたり、関係機関を紹介したりします。

主任児童委員の山下美恵さん(52歳)は、「特に初めて子育てをする方の中には、夜泣きで眠れないなど、たくさん悩みを抱えている方もいます。専門機関に相談しづらくても、身近な私たちに、まず声をかけてもらえれば」と、子育てについて気軽に相談してほしいと呼びかけます。



民生委員・児童委員
(主任児童委員)
山下 美恵さん

民生委員・児童委員の主な活動

- 地域住民からの相談への対応
- 高齢者、障がい者世帯への訪問、見守りなど
- 「いきいきサロン」「子育てサロン」の運営協力
- 子どもたちの安全を守るための活動(登下校パトロールなど)
- 避難行動要支援者への支援
- 行政の要請に基づく調査協力
- 学校活動への参加

近くの民生委員・児童委員を知りたい方は、次までお問い合わせを

- 民生委員児童委員連絡協議会
(総合社会福祉センター内)
☎・FAX 382-8750
- 福祉課 ☎ 381-1031
(地域福祉担当) FAX 381-1073

民生委員制度は、大正6年に岡山県で誕生した「済世顧問制度」に始まり、平成29年で100周年を迎えます。この間、生活などさまざまな悩み相談に乗ってくれる「民生委員さん」として親しまれてきました。現在も、刻々と変化する社会情勢に合わせ、活動内容を少しずつ変えながら、地域福祉を担っています。

江別では、平成28年12月1日に3年に一度の改選が行われ、継続と新任合わせて235人が民生委員となりました。皆さんの住む地区にも必ず担当の民生委員がいますので、何か困り事がありましたら、お近くの民生委員まで気軽に声をかけください。相談内容の秘密は厳守します。

創設から今年で100年
気軽に相談を



「こんにちは赤ちゃん事業」で手渡される品々。特に絵本2冊が喜ばれるそう



子育てサロンには、男性の民生委員も参加。12月には、サロンおあそびで、民生委員 西尾 正さん[66歳・右端]によるサンタのサプライズも。

平成29年度 放課後児童クラブの児童募集



対象 父母が共働きなどのため、下校時に留守家庭となる小学1年生～6年生までの児童
申込方法 入会申込書と、雇用証明書または父母の長期不在を証明する書類(診断書など)を提出
詳細 子育て支援課子ども家庭係 ☎ 381-1408

施設名	電話番号	定員	申込期間
あかしや児童会 江別太222-6(あかしや幼稚園内)	382-3916	25	2/1(水)～
第一小学校放課後児童クラブ 緑町西1丁目37(第一小併設)	382-7635	64	2/10(金)～24(金)
萩ヶ岡児童クラブ 萩ヶ岡8-2(萩ヶ岡児童センター内)	384-1241	27	2/10(金)～24(金)
クマさんのレンガの家 ①ゆめみ野ジュニアクラブ ②第2ゆめみ野ジュニアクラブ ゆめみ野南町27-1	381-7242	①55 ②25	2/16(木)～23(木)
はるかぜクラブ 対雁115-115(対雁自治会館内)	080-4506-5089	40	～2/17(金)
おおぞら児童会 見晴台17(対雁小敷地内)	384-9127	50	2/9(木)～22(水)
豊幌児童クラブ 豊幌419(豊幌小内)	090-6996-2900	30	直接問い合わせ

施設名	電話番号	定員	申込期間
放課後児童クラブ ふわっと 新栄台46-12(ケアハウスゆうあい内)	381-2393	35	1/16(月)～2/16(木)
わくわく中央ジュニアクラブ 中央町1-2	389-5500	25	～3/31(金)
こまどり児童会 幸町7-1	384-6785	45	1/10(火)～2/15(水)
めぐみ児童会 野幌寿町45-1 (元野幌めぐみ幼稚園2階)	080-4188-0900	45	1/10(火)～20(金)
クマさんのレンガの家ジュニア クラブ 東野幌本町67-21	382-9490	45	2/3(金)～10(金)
こひつじ児童会 野幌若葉町3-8(のっぽろ幼稚園内)	382-7133	40	1/10(火)～16(月)
大麻あけぼの放課後児童クラブ 大麻栄町11-12(あけぼの幼稚園内)	080-3290-2862	30	～2/2(木)
大麻ジュニアクラブ 大麻東町15-11	386-1309	40	1/7(土)～2/4(土)
サンサンキッズ 大麻宮町8(第2大麻幼稚園内)	080-3256-3355	35	1/16(月)～27(金)
ベストフレンズ 大麻扇町2-5	090-7511-5787	40 先着	1/10(火)～27(金)
森の子児童クラブ 文京台7-4(森の子児童センター内)	387-0404	20	2/10(金)～24(金)

※開設時間や入会費用、申込書配布期間などはそれぞれの施設で異なりますので、直接お問い合わせください。